



3月21日（土曜日）椿まつり開会式にて
挨拶する栗市長

ごあいさつ

平成27年4月3日

一日一日と春めき、暖かい日差しが感じられる4月となりました。新年度がスタートし、気持ちも新たになります。

3月21日、22日と文化会館を中心に開催された「花と緑 ののいち椿まつり2015」もお陰様で、好評のうちに終了することができました。会場では多くの方々にお会いでき、お声をいただきました。たくさんの方にお越しいただき、何よりも皆さんの明るい表情で椿まつりを楽しんでいただいていることをうれしく思いました。

今月、秋田県男鹿市で開催される「第25回全国椿サミット」に出席いたします。毎年盛況の椿まつりをみておりますと、多くの市民の皆さんや、周辺にお住まいの方々の意識の中に、「椿イコール野々市」ということが浸透していることが感じられます。2年後に野々市で開催される全国椿サミットも、市民の皆さんのなかに椿への思いを共有できる雰囲気があるので、開催に向けて抜かりない準備を進めていこうと思っております。

さて、新年度を迎え市役所のなかには組織の改編をいたしました。企画振興部、地域振興課といった新設の部課や、業務の内容も見直しをかけた課もあります。従来と違うことで戸惑われることもあるかと思いますが、より利便性を図った改編をいたしましたので、ご理解いただきたくお願いいたします。

また、今年度は国勢調査の年となります。5年前の国勢調査では町をあげて取り組んでいただいた結果、市へ移行することができました。さらにこの取り組みこそが現在の市民協働のまちづくりへとつながり、野々市市が成長、発展する礎になったと思います。

地方創生が全国一律とされていますが、野々市ならではの発信こそが大切であると考えております。それに加え、市民の皆さん、おひとりお一人が仕事や生活といった、それぞれの立場で活躍されることにより「野々市人」が輝き、「住みよいまち、元気なまち野々市」となることと思っております。

今後も、より一層のご支援のほど、よろしく願い申し上げます。